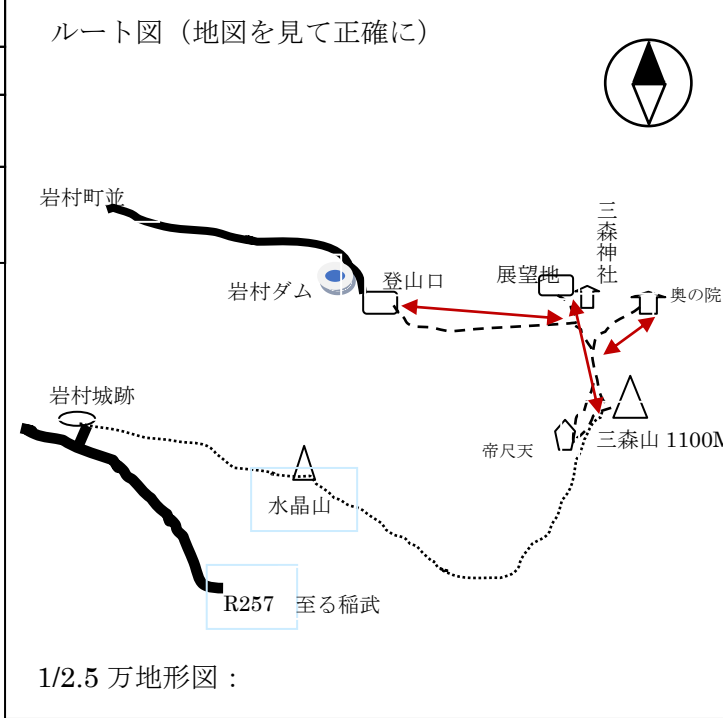


2 月 度 例 会 山 行 報 告 書		報告者	佐溝直彦	参加 メンバー	CL:佐溝直彦*****
個人		報告日	2/8		
山城	東濃の里山	山行日	2016 年 *2 月 6 日 (土)		
山名	御嶽山				

山行目的	御嶽山里山歩き	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	---------	--------------------

配布先  
総会参加数  
山行: 1  
リーダー  
原紙:  
会事務局



天候 曇り  
 自宅 大府発 6:30  
 岩村ダムP 8:45  
 スタート 9:05  
 三森神社 9:45  
 ~展望地~  
 山頂着 10:23  
 ~帝釈天~下山  
 P 11:43

〈山行報告〉山岳部 2 月例会に参加する為 根の上高原のロッジ「あかまんま」へ一人で向かう (例会の行動計画は富士見台へのスノーハイクであるが私は先週そのコースの一部を歩いたのでパスした)  
 稲武経由で岩村ダムへ到着、ダム湖は全面結氷している、登山道は神社参拝道で道端には観音像が亭釈天まで 33 体祀つてある、道幅 2M 位の緩やかな枯葉に埋まった歩き易い道が続く、1ピッチで神社へ、左にすぐで展望地 (日本一の農村風景足元に広がっており見事な眺望) ならかな尾根道を 30 分程で山頂着  
 尾根にはイワカガミの群落多く見頃の 4 月末~5 月初め頃に訪れたいと思った。山頂の眺望は奥三河の山が見えるはずだが雲で余りよく見えない、日差しなく低温で風が冷たく休憩もそこそこに帝釈天 (33 番目の観音像) 経由 P へかけ下る。ミニ縦走路として水晶山経由で城跡へ下るルートあり、山頂から 160 分と案内看板に記してあったが登山口が離れるので車 2 台必要になる。下山後は城跡に行き戦国時代に思いを馳せた、標高 721M の山城は日本一の高さとか、見事な石垣も残っており歴史を感じる事が出来る。城跡から R257 へは 1K もなく立ち寄り易い。三森山登山道は広く急傾斜もなく頂上まで休憩含めて 90 分の易しいコース、花の時期に熟年者やファミリーが訪れるに適している山と感じた。



《フリースペース》  
 展望地からの富田地区農村風景

確認  
(リーダー)

〈リーダー所見〉  
 「あかまんま」に出掛ける際の半日の余裕時間を有効に使えてよかった。  
 古い街並みを散策すれば更に良かったのに・・・と後で感じた。  
 尚農村風景は R363 沿いの乗馬クラブ「クレイン恵那」の下にある展望台からも望めます。

作成  
(報告者)  
 佐  
 2-8  
 溝

